

社会

5年生 | 「日本の工業の特色」

Googleマップの「マイマップ機能」で工場分布はバツ地理！

はじめに

子どもたちは、自動車工場を例として日本の工業の特色を学習してきた。自動車の場合は、部品工場を周辺に集めたピラミッド型の工場群ができあがる。そこからさらに、様々な工場の場所を調べることによって、工場の立地条件や業種ごとの特色をつかむことができる。

ここでは、トマトジュースなどで有名なカゴメ(株)を例に、工場の分布の特徴を探る。

マップ作成の手順

日本の工業の特色をつかませるのに、工場分布図をかかせることは、大変有効である。しかし、元になるデータを探し、それを白地図に落とししていくという作業は、時間がかかる。

そこで活用したいのが、Googleマップの「マイマップ機能」である。(Googleアカウントにログインが必要)

- ①カゴメのホームページから工場一覧をさがす
- ② Googleマップにアクセスしてログインし、①で調べた工場の住所をコピー&ペーストする

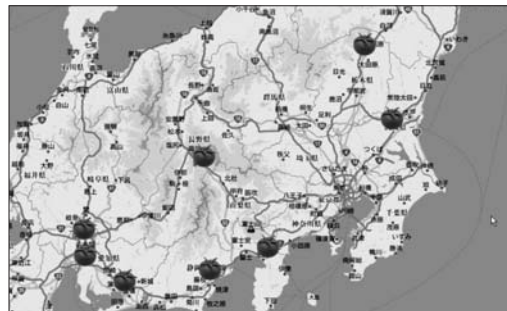


③工場の場所で目印を追加する

オリジナルのアイコンをサイトに登録しておけば、目的にあわせたアイコンを使用することもできる。ここではトマトのアイコンで表示→



④これを繰り返して完成させる



↑ 8つの工場の分布状況が一目でわかる

マップの活用法

マップ上にある「その他」の「地形ボタン」をクリックすると、工場がおもに山のふもとや高原地帯に多いことが一目でわかる。これは、工場が、原材料であるトマトなどの野菜がとれる場所に近い所にあることを示している。

さらに「地図ボタン」をクリックすると、高速道路が工場の近くに通っていることがわかる。これは製品を輸送するのに便利だからである。これらのことから、「原材料の生産地に近く、製品の輸送に便利なところ」という工場の立地条件が見えてくる。

こうした作業を半導体工場、製鉄所、自動車工場などグループごとに業種を決めて行くと、調べた事実から日本の工業の特色をつかむことができる。